

受賞者名 **比企郡吉見町（埼玉県）**

取組タイトル **町ぐるみですすめた! 健口づくり**
～吉見町〇8（よいは）の会との10年間の歩み～

所在地 〒355-0192 埼玉県比企郡吉見町大字下細谷 411 番地

電話 0493-54-1511(代表)

取組課題
基盤課題 A 「切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策」
基盤課題 B 「学童期・思春期から成人期に向けた保健対策」
基盤課題 C 「子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり」

プロジェクトウェブサイト URL なし

地域概要

埼玉県のはぼ中央に位置し、大部分は平野部で、吉見百穴など古墳時代の貴重な史跡がある町です。



取組・事業の概要と特徴

目的・概要

平成16年度のデータでは、3歳児のむし歯のない児の割合は53.2%、一人平均むし歯本数は2.25本と埼玉県の平均を大きく下回る状況でした。そこで、町では住民参加による事業展開で3年後に一人平均むし歯本数を0.8本に減らそうという大きな目標を立て、むし歯を減らす取組が始まりました。生涯にわたるお口の健康づくりは小児期から始まることを地域住民に啓発しながら、住民が直接参加してのむし歯予防の取組として〇8（よいは）の会（※）との協働による、ライフステージに応じた歯の健康づくり「乳幼児期・学齢期の歯科健診、歯科保健教育、フッ化物応用」を実施しています。

- ・フッ素塗布の実施：1歳2、3ヶ月から3歳児健診受診まで、3、4ヶ月間隔でフッ素塗布実施（費用として1回につき100円自己負担）
- ・フッ化物洗口の実施：幼稚園、保育所、小学校、中学校の町内の全施設にて、希望者に実施
- ・むし歯予防・健康教育の実施：歯科保健教育の授業、学校歯科医や家庭・保護者と連携
- ・「パパママ歯科健診」の実施：子育て世代を対象とした成人保健事業
- ・住民有志によりボランティア的に継続活動へ
- ・月1回のミーティング開催

- ・フッ素塗布事業への協力参加
 - ・フッ化物洗口に関する勉強会開催
 - ・子育て家族への『むし歯予防説明資料（まんがなど）』作成
 - ・〇8（よいは）の会サマージャン開催
 - ・吉見まつり（町民まつり）に参加（むし歯予防のPR活動など）
 - ・町民健康講座（高齢者学級）に参加
- ※〇8本を目標に、〇×の『〇』は『良い』の意味があることから、住民参加のボランティア団体の名称を『マルハチの会』と書いて『〇8（よいは）の会』としました。

成果

町内におけるライフステージに応じた歯の健康づくり（フッ化物応用等）によって、今まで以上に乳幼児期から小中学校における歯科保健教育活動が充実しました。〇8（よいは）の会と行政、歯科医や家庭・保護者と連携したむし歯予防・健康教育に取組む機会が増えたことで地域住民、子どもたちや保護者、家族のむし歯予防への意識や関心が高まり、成果がより一層現れてきたと考えています。10年間の継続した取り組みの成果として、〇8（よいは）の会発足（事業開始）時、初めて取り組んだ3歳児が中学1年生を迎え一人平均永久歯むし歯本数は埼玉県内でもトップクラスの状況を保っています。

吉見町12歳児（中学一年生）一人平均永久歯むし歯の本数：0.36本（平成27年度）

